



にっぽん子育て応援団

子育てを社会全体で支える**財源確保**を考える

# 緊急フォーラム

# 大変だ！

# 子どもの未来が崩れそう

ここ10年の間に、女性の出産と就労継続の様子が大きく変化しています。出産の主力は30代へ、就業継続率は4割から6割へと増え、就業継続意欲も高い。保育所待機児童が減らないのは、保育所ニーズが大きく高まっているのに、きちんと手当が出来ていないから。しかし、既に消費税増税を見込んだ0.7兆円は前倒し的に使われており、4000億円近くを新たに手当しなくては、増え続ける保育所ニーズに応えることすら出来ません。その一方で、子どもの出生数は100万人を切る事態となり、児童虐待対応件数も12万超。安心して生み育てられる社会を目指しているはずなのに、どんどん遠ざかるばかり……。一緒に、考えてみませんか。午後の部だけのご参加でもOKです。

日時:2017年10月1日(日)10:00~16:30(受付開始 9:45)

会場:東京家政大学 120周年記念館

多目的ホール(東京都板橋区加賀 1-18-1)

■定員: 100名

■資料代: 1,000円 ※要事前申し込み

■保育料: 1,000円(生後6カ月以上1名あたり) ※要事前申込み。

☆プログラム☆ (都合により一部登壇者が変更になる場合があります)

◇午前の部◇ 10:00~11:45

「現状を正しく把握するための勉強会—この10年何が変わったか」

・参加者による少人数グループでのワークショップ

◇午後の部◇ 13:00~16:30

緊急フォーラム 大変だ！子どもの未来が崩れそう

パネルディスカッション「これが子育ての現実だ」

・パネリスト

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事

沖縄県南風原町民生部こども課長

兵庫県明石市福祉局こども総合支援部長

東京家政大学短期大学部保育科准教授

東京家政大学子ども学部長・小児科医

・コーディネーター につぼん子育て応援団団長 樋口恵子  
につぼん子育て応援団団長 安藤哲也

提案タイム「まずお金！財源について考えよう」 14:30~

「こども保険」自由民主党衆議院議員 小泉進次郎さん

「連合としての考え方」日本労働組合総連合会 平川則男さん

「子どもたちの環境整備に向けた社会貢献活動」

住友生命保険相互会社ブランドコミュニケーション部

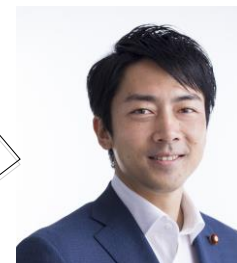
「ふるさと納税 目的は困窮子ども家庭の生活支援」文京区

・ワークショップ「社会全体で子どもを支える財源のあり方」

・コーディネーター につぼん子育て応援団団長 堀田 力  
につぼん子育て応援団団長 勝間和代

昼食は各自ご持参ください。

こども保険について、小泉議員に直接説明いただく予定です。



申込みフォーム QRコード

お申し込み

◆インターネットで

<https://ssl.formman.com/form/pc/wiuNy3a07cBIOlmt/>

◆ファクシミリで FAX:03-3269-3314

①氏名 ②所属 ③TEL ④メールアドレス

⑤午前・午後いずれのご参加なのか⑥保育の有無を明記。

◆お問い合わせ先:につぼん子育て応援団

info@nippon-kosodate.jp



にっぽん子育て応援団  
NIPPON CHILDREN + PARENTS SUPPORTER

